



一般社団法人 北那覇青色申告会

〒902-0068 沖縄県那覇市真嘉比 2-5-3

☎(098) 886-4010 (代) ㊟(098) 886-1205

E-mail info@kitanaha-aoiro.net

ホームページ http://www.kitanaha-aoiro.net

あなたのそばで
あなたを応援！

謹賀新年

もくじ

2~3 年頭のあいさつ
4 納税表彰
5 青色教室修了式
6 相続・贈与
7 税務調査
8 不動産管理セミナー
9 年金セミナー
10 県連広場
11 納貯組合ニュース



創立50周年記念式典

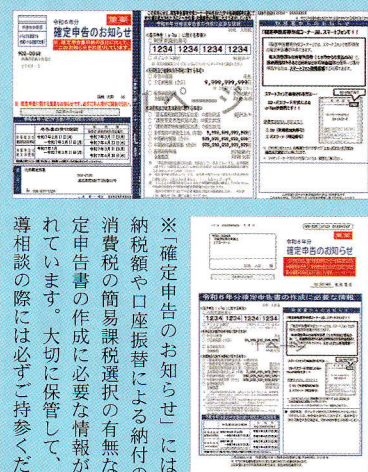
沖縄県青色申告会連合会

島元辰夫 相談役

沖縄県青色申告会連合会の創立五十周年記念式典が、令和六年十月四日ダブルツリーBホテル那覇首里城で開催されました。式典には来賓として、沖縄国税事務所児島所長を始め、六税務署長関係団体の代表者をお迎えし、約百八十名の参加の下、盛大に開催されました。

式典に先立って、「沖縄県における青色申告会誕生の想い」というテーマで開催され

税務署より1月20日以降に送付される下記のお知らせハガキ(又は通知書)をお持ち下さい。



※「確定申告のお知らせ」には、予定納税額や口座振替による納付の有無、消費税の簡易課税選択の有無など、確定申告書の作成に必要な情報が記載されています。大切に保管して、会の指導相談の際には必ずご持参ください。

た記念講演会は、沖縄県初の青色申告会の発起人のひとりである島元辰夫氏(相談役)から、沖縄県での青色申告制度の導入から青色申告会結成、現在までを振り返る講演となった。

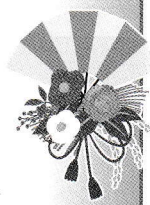
昭和四十五年に、本土復帰を前提に各種制度の一本化策として、青色申告制度が導入されることになった。島元相談役が、東京に納税者を指導する団体があることを覚えていたのがきっかけとなり、国税庁に手紙を出すと、その後、国税庁より全国青色申告会総連合の機関誌が届き、沖縄での青色申告活動が始まる、第一歩となった。

当時、島元辰夫相談役(三十二歳)と同僚であった平安山良博氏(二十九歳)との「良い世変りの為に、我々若者が何かできるのではないか」との想いから毎晩のごく会設立にむけての活動が取り組まれた。

琉球政府主税局は、沖縄の青色申告制度の普及及育成業務費の予算を計上し、青色申告会に事務委託をしていた。この事業委託が青色申告会の活動の大きな要因であり組織維持発展の原点であった。

それから、沖縄県に青色申告会をつくる発起人六名が集まり、想いが実を結ぶ事となる、全国に遅れること二十一年、昭和四十六年十二月十日沖縄青色申告会(現在の那覇青色申告会)が結成され、その後宮古会・八重山会・北部会・沖縄中部会・北那覇会と次々と結成され、更に組織の充実を図るため昭和四十九年四月一日に沖縄県青色申告会連合会が創立された。その後も、幾多の紆余曲折があり現在に至るが、沖縄県の青色申告会の発展は、島元相談役・平安山氏・照屋廣氏の世を大切に思う情熱が人を動かしたと言える。そして税務当局や歴代会長・役員の皆様方の信頼のおかげでここまで成長した事を改めて実感できた創立五十周年にふさわしい意義深い記念講演でした。

年頭のあいさつ



お早めに確定申告のご予約を！



一般社団法人 北那覇青色申告会
会長 宮城 恵美子

お陰で本会の事業活動も円滑に運営することが出来ました事を心から感謝と御礼申し上げます。

さて、国税庁は昨年六月に「税務行政のデジタルトランスフォーメーション将来像二〇二三」を発表し「デジタル」を活用して国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しに取り組んでおられます。

昨年の十月から導入されたインボイス制度や令和六年一月から電子帳簿保存法がスタート、更には定額減

税と目まぐるしい税務環境の変化の中、特に消費税のインボイス制度の対応するため会員の皆様には全青色開発した会計ソフト「ブルーリターンA」を活用し、予約制による個別指導を積極的に実施しているところでございます。

本年分の所得税、消費税のイータックスの利用率は前年同様更なる定着に向けて取組んでまいります。会員の皆様には引き続きイータックスによる、申告とキャッシュレス納付・特に「振替納税」ダイレクト納付を利用してくださいませよう、お願い申し上げます。

いよいよ令和六年分所得税・消費税の確定申告を迎えようとしております。確定申告期は本会の会活動の総決算として大きな事業の一つであります。会員指導相談は元より、青

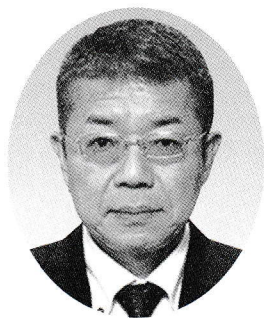
色申告の普及と会員増強は組織の活性化を図る絶好の機会でございます。新たな青色申告会の仲間を増すためにも、役員並びに青年部・女性部の皆様方にご支援ご協力をお願い致します。

令和六年分確定申告は例年通り「沖縄納税研修会館」を始め、西原町・久米島町・座間味村・渡嘉敷村・南大東村・北大東村の七つの移動納談会場に於いて基本的な感染対策を考慮し対応する予定をしております。確定申告相談は事前準備をしてお早めにお申込みくださいますように重ねてお願い申し上げます。

会員の皆様の相談事務に万全を期してサポートいたします。

結びに会員の皆様のご健勝と事業のご繁栄を心から祈念申し上げます。年頭の挨拶と致します。

税務行政のDX



北那覇税務署
署長 庄 司 敦

明けましておめでとうございます。一般社団法人北那覇青色申告会及び会員の皆様におかれましては、平素から税務行政全般にわたり深いご理解と多大なるご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、国税庁が公表しました「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション税務行政の将来像二〇二三」では、新たに「事業者のデジタ

ル化」を施策の柱に加えており、北那覇税務署といたしましても、引き続き申告手続や納付手続などのデジタル化を積極的に進めるなど、税務行政のDX(デジタルトランスフォーメーション)に取り組んでいくところです。

昨年十月から導入されたインボイス制度のほか、電子帳簿保存法の改正など、記帳を取り巻く環境は近年著しく変化しており、適正申告や事務の効率化につながる日々の記帳の

明けまして
おめでとうございます



会長 宮城 恵美子
副会長 日渡 勝彦

新垣 勉
上間 仁助

比嘉 透
仲本 政祥

平田 春吉
山里 昌伸

専務理事
理 事

おめでとうございます！

令和六年度納税表彰
○北那覇税務署長表彰一般社団法人 北那覇青色申告会
理事 村吉 律子氏

各地域で決算準備説明会開催！



年の瀬も押し迫り、正しく帳簿を結めるため確定申告の準備をすすめるに当たり、決算準備説明会を開催致しました。

士の新垣隆顕先生、事業者対象に税理士の添石幸伸先生（西原町以外の地区）、平敷太介先生（西原町地区）をお招きし、離島地区においては、担当職員で個別で

の対応となりました。

売上や経費について基本的な部分の確認や誤りやすい点、今年度限りの定額減税について、減価償却の留意点や消費税やインボイスの注意点など分りやすく説明して頂きました。しっかりとチェックで楽々確定申告にしましょう！

第十三回通常総会開催！
新会長に宮城 恵美子氏！

田畑 哲郎 署長

松本 哲治 市長

添石 幸伸 支部長

新本 義典 前会長に特別感謝状を授与

去る六月十一日、ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城「首里の間」に於いて北那覇税務署 田畑哲郎署長をはじめ松尾光治管理運営統括官、玉城正人個人課税統括官、山城三樹雄記帳指導担当、沖縄税理士会 北那覇支部 添石幸伸支部長のご臨席のもと、仲本清弘総務委員長の司会により進行し、日渡勝彦副会長の開会の

辞から新本会長の挨拶と続きました。

会長は挨拶の中で、今年度の確定申告はインボイス制度が施行され、初めての年となるため、混乱も予想されたが、前もっての準備と税務当局のご協力により、無事に終了する事が出来た事に感謝を述べた。

続いて新本会長が議長となり報告事項と議案の審議に移った。

報告事項

○令和五年度事業報告 ○令和六年度事業計画 ○令和六年度収支予算

決議事項

○第一号議案 令和五年度決算報告承認の件

○第二号議案 会費規定変更案承認の件

○第三号議案 任期満了に伴う役員改選承認の件

以上の議案を仲本専務理事より説明があり、満場一致で承認可決された。

来賓祝辞では田畑署長、沖縄税理士会 添石北那覇支部長より税務環境が複雑化する中、会員事業者への役割は大きく、宮城新会長を先頭に、更なる協力体制を強固なものとする取り組みが必要だと示された。上間仁助副会長の閉会の辞で終了となりました。

引き続き、懇親会が行われ、多くの来賓のご臨席のもと、松本哲治浦添市長より乾杯の音頭を頂き、新会長へ期待のお言葉があり、盛会の中、新垣勉副会長の挨拶で閉宴となりました。

青年部定例会開催！

青年部は、部員相互の情報交換と異業種交流や後継者育成を目的に現在三十二

名が活動しております。

七月定例会

日時：令和六年七月二十五日（木）

場所：サラダボウル

部員同士の親睦や交流を深めることを目的に「部員親睦ボウリング大会」を開催しました。ゲームは2ゲーム制で行われ、参加者全員が熱心にプレイしながらも、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。

九月定例会

日時：令和六年九月二十六日（木）

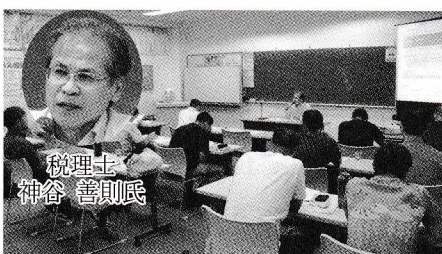
場所：沖縄納税研修会館3階研修室

内容：「最新・税務調査対応のツボ」

講師：税理士 神谷 善則 先生

税務調査の対象となる事業所は、毎年の確定申告で前年対比や同規模、同一業種との対比等で異常な計数となった場合に調査の可能性が高くなります。調査時には調査官の質問内容を的確に捉え、事実をしっかりと把握して答える事。分からない点や不明な点は即答せず、十分に検討して正直に話すことなど、テキストや実体験を織り交ぜながら解りやすく説明して頂きました。

只今、青年部員を大募集しております。青年部に入部し、仲間づくりをしてみませんか。



税理士 神谷 善則氏

青色教室修了式

五月に開講し、七ヶ月間（全十六回）を通して記帳の仕方から決算・申告までマスターすることを目的として、午前（事業所得者向け）と午後（不動産所得者向け）のコースを設け開催された青色教室「第二十二期生」の修了式が、去る十一月七日に行われました。

修了式では、講師より講座の総まとめの説明があり、午前は眞榮城孝文事業広報委員長、午後は上間仁助副会長より、受講者一人ひとりに修了証書を手渡し、長期に渡る受講に、ご苦勞様と激励の言葉を述べられました。

受講者からは、「記帳の仕方や税に対しての知識を少しずつ理解でき勉強になった。又、学んだことを基本に更なるスキルアップを目指し、事業に役立てていきたい。」など多数の声がかかれ、大変有意義な研修会となりました。



新規青色説明会

去る四月十二日（金）、五月二十二日（水）に沖縄納税研修会館三階研修室にて、新たに入会された方々を対象に、「新規青色説明会」が開催されました。

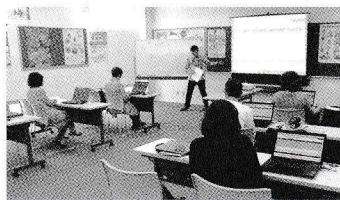
説明会では、青色申告制度について、青色申告の主な三つの特典、青色申告特別控除六十五万円・青色事業専従者給与・純損失の繰り越しを説明し、青色申告をすることで、所得税・住民税だけでなく、国民健

康保険税・介護保険料まで軽減されるメリットがあることを強調し、青色申告と白色申告の違いを比較しながら説明を行いました。その後は練習問題を用いて、手書きでの記帳の仕方と会計ソフトを使った記帳の仕方について勉強して頂きました。これから青色申告会を積極的に活用して頂くよう、新規会員の皆様に呼びかけ致しました。

「ブルーリターンA」講習会

四月二十六日（金）【午前コース・事業者】
【午後コース・不動産】
五月九日（木）【午後コース・事業者】
【午後コース・不動産】
六月五日（水）【午前コース・事業者】
【午後コース・不動産】
七月八日（月）【午前コース・事業者】
【午後コース・不動産】
八月十三日（火）【午後コース・事業者】
【午後コース・不動産】
九月十三日（金）【午前コース・事業者】
【午後コース・事業者】
十月十一日（金）【午前コース・事業者】
【午後コース・事業者】

沖縄納税研修会館「三階研修室」に於いて、会員の事務の合理化と経営状況を正確に把握していただくため、「所得税・住民税・国民健康保険税」の節税となる青色申告特別控除六十五万円適用の推進、更に、消費税申告の記帳や電子申告（イー



タックス）にも対応されたパソコン用会計ソフト「ブルーリターンA」の講習会を定期的に開催しております。

講習会ではパソコン会計のメリットや帳簿付けの流れについて説明し、練習問題を用いて実務的な記帳の仕方をパソコンに入力するだけでなく、関連帳簿に振り分けられ、集計は自動的に行われて、減価償却費の計

算や青色申告決算書、所得税・消費税の申告書もスムーズに作成できることを勉強していただきました。インボイス制度もスタートし、今後は帳簿付けがより細かく複雑になることが予想されます。事務負担の軽減を図る目的も含め、パソコンで帳簿付けしたいと検討している方は、お気軽に事務局までお問い合わせください。

「インボイス制度」説明会

開催日 五月十日（金）
講師 北那覇税務署個人課税部門担当官
場所 浦添市産業振興センター・結の街（三階中研修室）

令和五年十月一日より導入された、消費税の仕入税額控除の適用を受けるための要件となる適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）の説明会を開催しました。



説明会では、インボイスの概要や記載事項、売手や買手が留意すべき点などを解説していただきました。

税務署長の登録を受けた「適格請求書発行事業者」、に限り発行ができ、課税事業者だけでなく免税事業者の方にも関係のある制度となっております。登録にあたっては留意点もございます。インボイス発行事業者の登録をすべきかどうか悩まれている方、登録はしたけれど今後どうすればよいのか？などインボイス制度に関するご相談は事務局にて随時個別相談会も開催しておりますので、ぜひご利用ください。

※免税事業者が令和五年十月よりインボイス発行事業者となり、二割特例を利用し申告をしている方は、令和六年分の消費税申告は約四倍の納税額が発生することが想定されますので、納税資金の事前準備をお願いします。



(株)南星電気工事社

電気工事・設計・見積・施工・住宅設備機器販売

代表取締役 新本 乗義
取締役専務 新本 乗弘

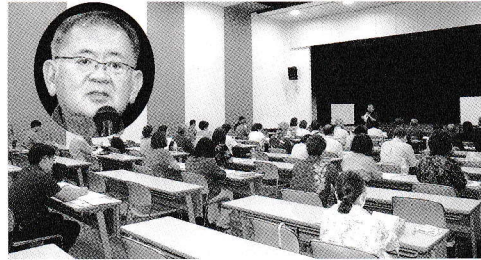
事務所 〒902-0062 那覇市松川2丁目7-14（指帰橋際）電話（098）832-5287
ファックス（098）855-5209

相続・贈与に関する税務のポイント

去る七月九日

(火)、浦添市産業振興センター「結の街」三階大

研修室において、税理士の山入端正範先生を講師にお招きし、「相続・贈与に関する税務のポイント」研修会が開催されました。



研修会では、だれが相続人になるのか、どのようなものが相続財産になるのか、どんな場合に相続税がかかるのか、という基本的なところから始まり、相続税と贈与税の税率の違いや、遺留分の制度、相続時精算課税制度、配偶者居住権などについて説明された。

また、令和五年度の税制改正により、令和六年からは相続財産に加算する暦年贈与の期間が三年から七年に延長されたことを説明された。

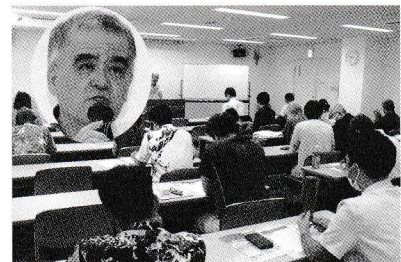
最後に、相続対策の注意点として、相続対策はオーダーメイドであり、人によって有効な対策が異なること、税金の対策だけでなく、親族争いを避ける対策も必要なこと、相続は始まってからでは対策ができないので、早めに専門家に相談するよう呼びかけ研修会を締めくくりました。

固定資産税研修会

去る九月六日

(金)、浦添市産業振興センター「結の街」に於いて、

税理士の狩俣憲一先生を講師にお招きし、「土地活用で資産を守る固定資産税」講座が開催されました。



固定資産税は納税者自らが納税額を計算する所得税とは違い、市町村が固定資産を評価し、税額を計算して課税されます。万一間違いや事実誤認があった場合には納税者自身がその訂正を求めなければなりません。

この講座では、始めに固定資産税のしくみや土地建物の評価方法、実際にあった課税間違いの実例などを説明いただき、その後、固定資産税対策として、課税の軽減特例制度の紹介や、所得税・相続税の負担も考えて土地建物の収益力の把握が重要になることをご説明いただきました。

講座終了後、受講者から質問も数多くあり、充実した講座となりました。

遺言書の基礎知識と成年後見制度

去る九月十日(火)、浦添市産業振興センター「結の街」(三階中研修室)に於いて、司法書士の座波和弘先生(司法書士法人ミカタ)を講師にお招きし、「遺言書の基礎知識と成年後見制度」講座が開催されました。

どうして相続で争いが起きるのか? 揉めるのは遺産が多い方だけでなく、少なくとも不動産などの分けられない財産が占める割合が大きいなどには注意が必要。

また、法定相続人や法定相続分の割合、相続人に最低限の遺産が確保される遺留分についてや遺言書の種類、遺言の内容についての留意点など知っておきたい基礎知識についてもご説明していただいた。



遺産相続はトラブルに発展する可能性が高いので、相続が争族とならないためにも、遺言書の作成を呼びかけた。

次に年々利用者も増加傾向にある成年後見制度について、成年後見制度とは、認知症や障害などにより意思能力が不十分な人のために、家庭裁判所において本人の援助者を選任し、成年後見人等に財産の管理や生活面でのサポートをさせる制度。成年後見制度にも大きく分けて法定後見制度と任意後見制度があり、それぞれの利用方法も異なるとのこと。申立てから後見人の職務開始までの流れ、また必要書類や利用までにかかる費用など成年後見制度の基礎知識についてご説明していただいた。

講座終了後にも個別での質問が多く、受講された皆様にとって大変関心の高い講座となりました。



NPO法人 国際空手道連盟 極真会館沖縄県支部

極真空手浦添道場

責任者 宮城健志

〒901-2126 沖縄県浦添市宮城3-1-3 1F TEL・FAX 098-879-8555

KYOKUSHIN-KAIKAN OKINAWA BRANCH



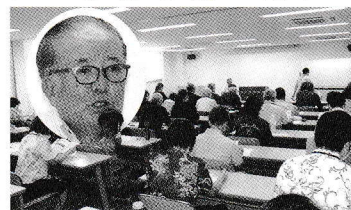
税務調査の事前準備と対応策

八月二十三日(金)、

浦添市産業振興センター・結の街「三階中研修室」に於いて、顧問税理士新垣隆顕先生を講師にお招きし、「税務調査の事前準備と対応策」研修会を開催致しました。

研修会では、コロナ

禍を経た経営環境や加速するデジタル化の潮流を踏まえて、税務調査の内容や調査官の着眼点、対処のポイントについて話されました。



税務調査の種類として、捜査令状により行う強制調査や納税者の同意を得て行う任意調査などがあります。しかし、任意調査だからといって調査官の質問に答えなかったり、帳簿等を見せなかったりした場合は罰則規定が用意されているので任意であっても調査に応じる義務があります。また、税務調査が行われるまでの流れや上手な税務調査の受け方として、帳簿等の準備や内容の確認を徹底し、受け入れ態勢を整えておくことが必要であります。また、調査時には調査官の質問内容を的確に捉え、事実をしっかりと把握して答える事。分からない点や不明な点は即答せず、十分に検討して正直に話すことが大事だということなど、テキストや実体験を織り交ぜながら解りやすく説明されました。

今回も大勢の方が受講し、税務調査に備えるべく、先生の話に熱心に聞き入る有意義な研修となりました。

「成功する生前贈与」研修会

去る十一月十五日

(金)、浦添市産業振興センター・結の街に於いて、税理士の金城達也先生を講師にお招きし、「成功する生前贈与」研修会を開催致しました。

一般的に、贈与税



は相続税に比べ税率が高いという概念があります。研修会では、始めに相続税、贈与税の違いや仕組みといった基礎的な部分についての説明がなされた。その後は子や孫に贈与する際には、毎年百万円までの基礎控除を受けながら贈与ができる「暦年課税制度」、満六十歳以上の父母又は祖父母から十八歳以上の子や孫に対する贈与は累計二千五百万円までは贈与税が課税されない「相続時精算課税制度」の二つの制度についてそれぞれの概要と有利なケース不利なケースについての説明がなされた。また、この二つの制度が、令和五年度税制改正において、令和六年以降の贈与にいてについて開始前の贈与の相続財産への加算期間が三年以内だったのが七年以内に延長されるため従来のような節税効果は期待できなくなる。相続時精算課税制度は、一度選択すると暦年課税制度へ戻すことができず、百万円の基礎控除も適用できなかったのが、今回の改正により百万円の基礎控除が創設等されたことにより、制度のメリットが高まった。研修会では他にも、不動産を活用した対策や金融資産を活用した対策など上手に生前贈与するための留意点をご説明

していただきました。

受講者の多くは、将来関わってくるであろう相続の問題に、真剣に聞き入り、大変関心の高い研修会となりました。

知っておきたい「終活セミナー」開催！

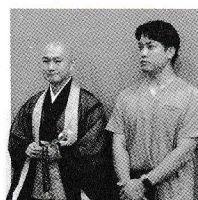
去る九月二十日(金)、

浦添市産業振興センター・結の街に於いて、沖縄県葬祭事業協同組合共催により、会員の福利厚生事業の一環として「就活セミナー」が開催されました。

第一部では、講師に

株式会社LIFEARTライフアートの訪問看護ステーション宜野湾代表取締役田中雄一郎氏をお招きし、「医師、看護師による在宅医療や看取りの現状」、第2部で講師に臨済宗妙心寺派万松院副住職松久宗貴氏をお招きし、「法事や葬儀の知識」のテーマで当日は多くの会員の方にご参加いただき、終活に関する基本的な知識や実践的なアドバイスについてお話しいただきました。

参加者からは、「具体的な内容でとても参考になった」「家族との話し合いを始めるきっかけになりそう」「エンディングノートを早速書いてみたい」といった感想が寄せられ、セミナーを通じて、終活は単なる準備ではなく、今をよりよく生きるための手段であることを改めて感じるきっかけとなり、大変有意義なセミナーとなりました。



全日本健康自然食品協会加盟店
健康食品卸小売・三育フーズ取扱店

株式会社 比嘉三育ヘルス
店舗 比嘉健康食品センター

那覇市字銘苅229
TEL(098)868-3090(代)
FAX(098)862-6119

印刷用紙、封筒



合資
会社

安謝紙商会

代表 照屋 順 英

〒900-0002 那覇市曙2丁目8番27号
電話(098)861-2101
FAX(098)866-5848

不動産管理セミナー



去る、十月十六日(水)「これからの時代を乗り切るためのアパート経営知識」と題して、不動産管理セミナーが宮城裕氏(カセイ有限会社代表)を講師にお招きし開催いたしました。



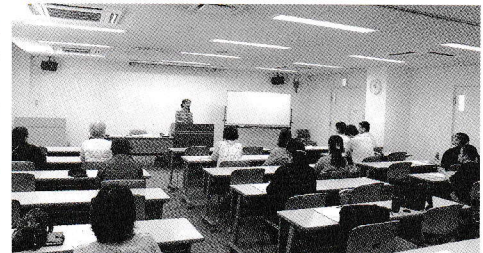
まず始めに今年の七月二日より改正されたLPガス法に関してLPガス事業者の過大な営業行為の禁止とガス料金の内訳の明確な記載が必要になったという変更点について説明された。同様に相続関連について、今年四月から施行される相続登記の申請義務化により不動産を取得した相続人は、所有権を取得したことを知った日から三年以内に相続登記の申請をしなければならぬといった内容等直近で施行される(された)内容をご説明していただきました。

法律関連以外にも昨今の土地価格の上昇に伴う固定資産税の値上がりや物価高に悩む方たちの為に賃料の値上げ交渉の流れや進め方といった内容についても幅広い観点から具体的に説明して頂きました。セミナー中や終了後も質問が多く、とても関心の高い研修会となりました。

ことしの税制改正のポイント



去る七月二日(火)、浦添市産業振興センター「結の街」三階中研修室において、税理士の中村利江先生を講師にお招きし、「ことしの税制改正のポイント」研修会が開催されました。



研修会では、土地の評価の変動のような毎年起きる事柄にも触れつつ、今年の六月から実施される個人の所得税が一人につき三万円、住民税が一万円減税される定額減税制度についての概要と事務処理を行っていく上での手順と注意事項について説明された。

また、今年の一月より改正された電子帳簿保存法ではこれまで紙で保存しても大丈夫だった電子データでの領収書、請求書等の商標書類がデータで必ず保存しないといけなくなったことについても説明された。

最後に子育て支援世帯の住宅ローン控除の拡充とリフォーム税制の拡充により対象工事限度額や最大控除額の引き上げされたことなど事業外でも役立つ知識について語られ研修会を締めくくりました。



株式会社 儀保ペイント商会

建築・車輛・重防・船舶・防水・塗料全般

代表取締役会長 儀 保 宜 裕

代表取締役社長 儀 保 宜 彦



武徳 継続 忍耐
沖縄空手道古武道小林流翔武館本部

儀保空手道場

範士館長十段 儀 保 宜 裕

副館長 儀保 宜彦、吉平 達子

指導員 儀保 建人、儀保 祐人、オジャ・ラックスマン、藤田 隆子、
遠山 寛匡、安里 賢哲、佐久川 末奈代、平良 龍醒

〒901-2121

沖縄県浦添市内間3丁目20番1号

TEL.098-877-2672(代) FAX.098-877-8846

<http://www.gibopaint.com>

年金セミナー



去る九月十八日（水）、

浦添市産業振興センター・結の街において、比嘉正人氏（社会保険

労務士法人クローバー）を講師にお招きし、「年金の基礎知識・得する年金のもらい方」講座が（公社）北那覇法人会と共催で開催されました。

定年後は生活費や一時的な出費など、人それぞれ必要な資金は異なりますが、以前、老後二千万不足問題が話題となったこともあり、老後の備えは重要になります。

この講座では、年金の受給時期や、計算方法といった年金のしくみや、年金受給の繰上げ・繰下げ制度のメリット・デメリットなどについてご説明いただきました。また、定年後に備えて、つみたてNISAや個人型確定拠出年金（イデコ）などの資産形成が重要になると説明されました。

定年後の人生を豊かに暮らすためにも、年金の知識や社会保障制度などについて、今後も学んでいかなければならないと思える講座となりました。

女性部令和六年度研修会

浦添市産業振興センター「結の街」において、十一月十八日、「簡単でかわいいコサージュづくり」の研修を（一社）北那覇青色申告会女性部副部長 外間洋子氏が講師となり、開催されました。

各席にリボンと糸が用意され、参加者には裁縫道具を持参してもらい研修が始まりました。

講師より、コサージュの作り方を一通り説明していただき、「あまり細かいことは気にせず、リボンの淵近くをぐしぬいして、絞りながら形をつくらうとかわいくできますよ。」と説明していただきました。

その後、先生が作成されたコサージュを見せていただき、早速各グループで作成することになりました。

グループのみんなで縫い方や、形づくりを相談しながら針をすすめ、時には講師から直接縫い方のアドバイスを頂きながら、短時間でコサージュが完成しました。出来上がったコサージュをグループ同士で見せ合ったりして、同じように作っている、それぞれ雰囲気の違いがコサージュにお話も尽きないようでした。

最後に、完成したコサージュを身に付けて、参加者全員で記念撮影を行い、とても華やいだ雰囲気会場が包まれました。完成したコサージュを参考に家でも作ってみたいと嬉しそうに話される方もあり、とても有意義な研修会となりました。



安心 安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら

無理のない月額で
積立をしたい

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

制度の特長

① 経営者のための
退職金制度

② 掛金は
全額所得控除

③ 受取時も
税制メリット

他にもこんな特徴があります。

・ 月々の掛金は1,000円から

・ 契約者貸し付けの
利用が可能

・ 共済金の受給権は
差押禁止

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】 平日 9:00~17:00

オンラインで加入申込み受付中

Be a Great Small.
中小機構

加入後の一部手続きもオンラインで可能。
掛金払込証明書の電子交付、掛金月額の増額減額、
住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳細な内容は
2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模共済

検索



2024.9

県連広場

令和六年度 役職員研修会



去る八月二十日(火)ノボテル沖縄那覇において全青色主催・沖縄連共催による役員研修会が県内六会の役職員参加の下開催されました。

①中央情勢報告 全青色綿貫専務理事より、事業活動基本方針として、特に○消費税インボイス制度における二割特例、少額特例など納税事務負担の軽減措置の恒久化、○組織運営の強化、○指導・相談活動の充実などが述べられた。②青色申告会と税務行政の連携・協調ならびに申告納税環境の変化 沖縄国税事務所個人課税課仲田記帳指導専門官より、帳簿の提出がない場合等の加算税の加重措置、定額減税の概要と実施方法等の説明がなされた。③クラウドサービスの導入とブルーリターンA

ニ〇二五について 全青色浦澤大介主事より、令和七年より導入予定のクラウドサービスのメリットや保守契約料の改定の報告、ブルーリターンニ〇二五については様式変更、主な機能改修について説明があった。④中退共制度の内容について 独立行政法人勤労者退職金共済機構上原普及推進員より、会員企業の福利厚生事業の一環である中小企業退職金共済制度の概要を分かりやすく説明がなされた。

研修会終了後は交流会が行われ、食事を交えながら各会役職員の交流も深める事ができ、充実した研修会となりました。

女性部 令和六年度研修会

十月三日ホテルコレク

ティブにおいて、沖縄県青色申告会連合会女性部の研修会が県内女性部四八名参加の下、開催されました。今回は、「テーブルマナー」についてホテルの方が講師となり、出された料理とともにその作法について説明を受けました。教わったことを



実践し、道具の扱いもスムーズになり、余裕ができてくると会話も弾み、食事を堪能することができました。最後に「テーブルマナーは特別な日だけのものではなく、毎日の生活に密着しているもので一緒に食事をする人同士がお互いに気持ちよく食事を囲むこと。食事や食材を作ってくれた方々に感謝の気持ちを表す『感謝のふるまい』です。そして、食事を楽しくいただく、今回参加した部員の皆さんの会話も弾み、大変有意義な研修となりました。

青年部 研修会並びに交流会

十一月十八日(月)、旬膳・酒肴・楓において

県連青年部の研修会並びに交流会が行われました。研修会では、「部員増強への取り組み」と題して、県連青年部の新垣副部長より、起業前に勤めていた職場での経験から得た、青色申告の大切さを実感した事や、那覇会への入会から現在の青年部活動等について説明があり、部員や役員を増やすには、①人脈が広がる②信用度アップ③組織運営の在り方を知る④ビジネス情報の収集など、会活動に参加する事で得られるメリットをきちんと伝える事が大切だと。あとは入会の声掛けをするのみとまとめられました。

交流会では、北那覇青年部の忘年会と合同で行われ、おいしいお食事やお酒を頂きながら、懇談や名刺交換など賑やかに交流が深まりました。



中小企業倒産防止共済制度

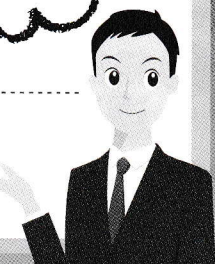
経営セーフティ共済

経営セーフティ共済は、取引先事業者が倒産し、売掛金債権等が回収困難になった場合に、貸付けが受けられる共済制度です。「もしも」のときの資金調達手段として当分の資金繰りをバックアップします。

中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で **最高8,000万円**まで貸付け
- 2 貸付条件は **無担保・無保証人**
- 3 掛金は税法上 **損金(法人)または必要経費(個人事業)**に

取引先の倒産から会社を守る制度です!



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】 平日 9:00~17:00

加入や加入後の一部手続きがオンラインで可能

加入後のオンライン手続き、掛金月額の増額減額、掛金の前納、事業所所在地・電話番号・資本金・従業員数の変更 など

制度の詳しい内容は
右記の2次元コード又はホームページ
からご確認ください。

経営セーフティ共済 検索



納貯組合ニュース

北那覇青色申告納税貯蓄組合

令和6年度

中学生の 税についての作文

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が共催する「中学生の税についての作文」の入選作品が決まり、北那覇青色申告納税貯蓄組合での上位作品をご紹介します。

令和6年度 応募状況

組合名	学校数	作品数
北那覇	16	940
那覇	25	1,439
沖縄中部	27	2,297
北部	11	259
宮古	10	419
八重山	7	98
計	96	5,452

☆全国納税貯蓄組合連合会会長賞

私の苦手な弟

昭和薬科大学附属中学校 三年 新垣結菜



私は弟が好きではない。落ち着きがなく、自分勝手な行動をする。私がたしなめても、聞く耳を持たないどころか暴言を吐いてくる。母や父は「そういう子なの。」「広い心で『はいはい』と言っておきなさい。」「と言われるが、暴言を吐かれ、癪癪を起こされ、私の時間も気づかぬうちにじられるのに、「広い心」を持てる訳がない。しかし、この作文を書くにあたって税について考えたとき、母が買ったたたくさんの本が目に入った。弟の発達障害に関する本だ。授業で福祉サービスについて学んだことを思い出した。もしかしたら弟も何か国や県から支援を受けているのではないかと思い調べてみることにした。

厚生労働省のホームページによると、国や自治体は福祉サービスの一環として発達障害の支援も行っているらしい。具体的には、障害に対する早期発見、自立支援、発達センターなどの施設へのケアマネージャーの巡回支援などがあった。私の想像より多くの制度や取り組みがあったが、特に「受給者証」というものが印象に残った。受給者証を取得すれば放課後デイサービス

を利用する際に利用料金の負担額を減額できるようだ。親に尋ねると、弟はこの制度で様々なサービスを利用しているらしい。例えば、専門の先生に定期的に診てもらう機会があることで親の心配ごとを相談出来たり、弟の今後を考えるきっかけになったりする。放課後デイサービスを利用することで体の動かし方が上手になったり達成感を味わったりできる。また、学校に特別支援教室があうことで自分のペースで勉強ができ、人との付き合い方が学べる。確かに考えてみれば弟は放課後デイサービスに通うようになってから学校の友達や私と喧嘩やトラブルになることが減ったような気がする。

もし、母や父がこのような制度や施設を知らなかったら、そもそもこの仕組みがなかったら、今よりも福祉サービスを利用しづらく、弟は私にとってもっと敬遠する存在だったかもしれない。でも、福祉制度を知った私は少しだけ弟の成長に気づけた。ほんの少し弟を見ることができた。

弟の特性は私にとって嫌なもので、避けてきたものだった。しかし、どんなに目を

背けても弟の特性はなくならない。だから、弟を少しずつでも理解して、もっと「広い心」を持てるようになりたい。また、気づいていないだけで身の回りには多くの制度があるのだと思う。私は、この作文を通して身近な税の使い道に気づき、見方が変わ

☆(公財)全国法人会総連合会長賞

税金と未来

栗国村立栗国中学校 二年 大城佑月



「税金を減らしてほしい。」「何にそんなに使っているの。」「誰もがそう思ったことがあるのではないだろうか。私は「税金なんてなくなればいいのに」と税金の仕組みも分からないまま簡単に考えていた。

二年生のときにあった財政教室で「財務大臣になって国の予算案を作ろう」という授業を受けた。この授業は私にとって税金の大切さに気づかせ、国のお金について考える大きなきっかけになった。

この授業では日本の借金を減らす国の予算を考えるという内容だった。では国は何に一番お金を使っているのだろうか。一番は社会保障だった。そこで私は少しでも社会保障を減らすことができないか考えてみた。しかし、少子高齢化が進んでいる日本では年金を減らすことや、子育て環境を整えることは日本の未来にとってとても重要なことなので簡単に減らすことはできなかった。そこで社会保障以外の防衛費や公共事業についても目を向けてみたが、ここには削減が行われている公共事業はこれ以上減らすことができないと考えた。

そうすると、歳入を増やすしか借金を減らす方法はない。税金はすでに歳入の六十%以上約七十億円も負担しているすでに

わった。税は納めるだけじゃない、生きづらい人たちを支える大切なもので、ほんの少し自分や他人の手助けができるものなのだ。私が弟をほんの少し受け入れることができたように、誰かと誰かをむすぶことができるものなのだ。

日本の支出を大きく支えている。現在でさえ税金は高くなって、批判を受けているので税金を増やして歳入を増やすことはできない。最終的に授業内で納税の出来るような案を作ることではできなかった。

しかし、私は案を完成させる以上にこれから生活していく中で大切なことを学ぶことができた。特に、税金では10%の消費税でさえ「高いな。下げてくれなアカナ」と思っていたこともあったが、税金の大切さを知った今では、この少しの10%でも日本を支えているんだと感じるようになった。その他にも、私が住んでいる離島では部活の大会や学校行事の遠征を島が九割補助してくれたり、給食費が無料だったりなど多くの費用を村が負担してくれている。これも税金が関係しているのを知ってからは、大会は今まで以上に結果を出せるように練習を頑張ろう、給食を残さず食べようなど少しのことだが学校生活を送る中でも考え方や過ごし方が変わった。

このように税金を知ることによって学ぶことはたくさんある。

それでも疑問に思う事や必要ないという意見もあると思うが、税金について知ることが理解してくれる人を増やす一番の近道だと思う。

創立74年



SHOGAKUIN

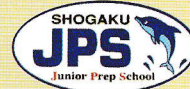
暖かみ 厳しさ 知性

学校法人 尚学院

理事長・学院長 名城政次郎 副学院長 大城美穂子

専門学校 尚学院
尚学院国際ビジネスアカデミー

SIBA
SHOGAKUIN INTERNATIONAL BUSINESS ACADEMY



SHOGAKU JPS
Junior Prep School
中学・高校受験
尚学院小・中学校JPS

尚学院公務員法律大学校

SPuLA
Shogakuin Public servant Law Academy
中央大学 法学部通信教育過程 併修

高等専修学校

那覇尚学院

HP <https://www.shogaku.net>

TEL.098-867-3515 (代)



学校法人 尚学学園



知性 厳しさ 暖かみ

沖縄尚学高等学校
沖縄尚学高等学校附属中学校

怖れず
侮らず
気負わず



高校 国際文化科学コース
国際バカロレア・ディプロマプログラム認定校



理事長 大城 美穂子 創設者 名城 政次郎 〒902-0075 沖縄県那覇市国場747番地 Tel.(098) 832-1767

新車販売 トヨタ・日産

ダイハツ・スズキ・三菱

中古車販売 / 買取

オークション注文販売

現金 / ローン / リース販売

車検整備 [認証1464] 鉾金

塗装・保険業務 JA代理店

タイヤ新品 / 中古品販売
(入替 / バランス / 処分)

車両・バイク引取 抹消業務



CAR FUU
SHIROMA MOTORS TEAM

女子硬式野球チーム

・選手
・応援して下さい方 **募集中**

今年もよろしくお願ひします

代表者 城間 紀 幸 二級整備

経 理 城間 光

整備主任 城間 智 子 二級整備

清掃整備 城間 紀 男 二級整備

引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

城間自動車

〒903-0116 西原町字幸地654-2

TEL **944-3939**

サンキューサンキュー

FAX 944-3941

